

# ご意見

皆様の貴重な  
ご意見ありがと  
うございます

198  
号

2023.5.15

## 患者さんからのご意見

## 病院からの回答

スポーツ新聞をおいてほしい。

ご意見ありがとうございます。回復期リハビリテーション病棟ではリハビリ目的や生活のメリハリをつけるために新聞を常時設置しています。設置できるスペースや管理方法、予算をもとに採用する新聞の種類を決めております。すぐにご要望にお応えするのは難しいのですがどの新聞を設置するかは今後も検討してまいります。

面会時間を多くしてほしい。

ご意見ありがとうございます。新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけに変更はないため現時点での面会条件は変更せず現行のまま継続と判断します。2023.5.8より、5類感染症に変更になりますが、厚労省の方針を元に当院としての対応を検討してまいります。

309号室です。入室前よりトイレ前の部屋だから明かりが（照明）が夜に点灯するとチカチカして寝られないと聞いていました。予想通り309号室への入室が決まり部屋の移動の前にトイレ問題を伝えたところ、個室はどうですかと打診。これには疑問を覚えました。まずは、これまでに上がってきた意見や要望は少なからずあったと思います。一夜過ごして確信しました。寝られません。慣れるものではありません。どうすればよいか改善案を出します。御検討下さい。病室のカーテンは空調や明かりのさえぎりを防ぐために遮光性を求められていません。単なる間仕切りです。309号室にはダブルのカーテンレールをひき1枚遮光用カーテンをつけるべきです。お願いします。

ご意見ありがとうございます。消灯時のみ部屋の扉を閉め内側の窓にカーテンをさせていただき対応をしております。現在入院されている方に夜間の扉の開け閉めのご協力をいただいております。今後は扉の開閉ができない患者さんのことも踏まえ検討してまいります。

4/21 リハビリのAさんがきて「今日はお休みの方があって午前中の1回です」と。でも、2回と決まっているのにおかしい。丁度東京の娘からも電話があり、そのことを言うと私もおかしいと思うと。Aさんに言うとしばらくして「いつもの通りになります」とのこと胸のつかえがおりました。欠員があると補充するのがこの社会も同じこと。上記の事が私のケースのように起こらないように願っています。すっきりしない1日でした。精神的な苦痛はなかなかいえるものではありません。

ご意見ありがとうございます。通常は1日に2回理学療法士と作業療法士のセラピストで対応させていただいておりましたが、当日は担当理学療法士が休みのため作業療法士のみで対応させていただくことになっておりました。前日にご連絡さしあげず、また、十分な説明がなかったため不快な思いをさせていただきました。再度業務の調整を行い、作業療法士が午前と午後に対応させていただきました。今後は、今回のようなことが起こらないように業務の調整方法、スタッフ教育を見直してまいります。

※個人的批判や解決済みのご意見など掲載しない場合がございます。ご了承下さい。

病院長

手術をすると決めましたが、色々不安を抱えてのスタートでした。でも今日こうして無事に退院の日を迎えることができました。これも全てスタッフ皆様のおかげと心から感謝しています。手術を担当して頂いたお医者さんは術後も状態の確認に毎日来ていただきました。又看護師さんは夜中でも嫌な顔もせず優しくお声かけ頂き親身にお世話して下さいました。介護士さんも入浴のお世話その他もろもろ親切にして頂きました。そしてリハビリの方でも高い技術レベルをもつ理学療法士さんが揃っておられて本当にきめ細かく根気よく対応して頂きました。すべてのスタッフの皆様が患者側に寄り添うという姿勢に徹しておられるように感じ頭が下がりました。本当にこの病院に入院して良かったと心から感謝しています。コロナ禍での医療現場の大変さをニュース等で何度も見かけてきましたが、入院してみても本当に医療に携わる方々が必死で対応され乗り切って来られたのだろうなあということを実感できました。どうかこれからも御自分の健康も大切にされながら、お仕事を続けていただけたらと願っております。本当にお世話になりました。ありがとうございました。



これからも皆様のご期待に  
お応えできるようスタッフ一同  
励んでいきます！！

御飯がおいしい。今まで入院してきた病院と比べるとおかずのバラエティに富んでいて若者に寄り添った御飯でリハビリ後の疲れた体に久々のパスタやグラタン等のおかずが体にしみるほど美味しかったです。できれば、日曜日のパンの量を少し増やしてほしいと思います。この病院で食べた塩サバが本当においしくてかみしめるように食べました。

A先生のOPEや検査は全部痛くなかったです。術後ももっと順調です。脊椎管狭窄症の手術はすごく怖かったけどA先生だったらと一年考えて手術を受けました。素晴らしい職人のような先生です。

私は便秘症です。一番今でも感謝しているのは便が便が出ないと言ったら「横になってください」と言われてその通りにすると、私の肛門に指を入れて便を出して下さいました。コロコロとした便を見せて頂きました。このことはいつまでも忘れません。悪いことにお名前を記録しなかったのが私のミス。



これからも皆様のご期待に  
お応えできるようスタッフ一同  
励んでいきます！！

看護師さんが患者さんを訪ねてきたとき、関係ない話でも患者さんが話したいだけ話し相手になっているのが偉いなと思った。切り上げ方も上手い。

先生が毎日様子を見に来て下さって、お忙しいでしょうがそれを顔に出さず質問にもしっかり返答して下さい有難かった。忙しそうだと質問も呑み込んでしまうので聞きやすい姿勢でいて下さるのが助かりました。常勤の3名のお医者さんと関わりましたが、皆様ゆとりがあってよかったです。

いつも味付けや調理方法を工夫して美味しく調理して下さい、また、個々の体調に応じて調理をして頂き本当にありがとうございました。野菜も多くて野菜好きの私はいつも美味しく頂くことができました。私は血圧が高くて制限食になりました。1日の塩分量内の味付けがどうゆうものかと思って頂いていました。すると、けっこう味はしっかりついていて、日頃の自分の味付けよりも濃い感じがしたので、自分の家での塩分量が今くらいでいいとわかり、今後の参考になりました。それから、病院で栄養バランスのとれた食事を決まった時刻に3回食べるという経験を2ヶ月できたことが何よりも自分の食生活の改善の参考になりました。いかに自分の食生活がいけなかったのかつくづく反省しました。家ではだいたい2食で、3回食べる習慣がなく、病院で1日3回食べていくのはきつかったのですがそれをしてしていると間食もしなくていいことも良くわかりました。病院での食生活を崩さないように努力したいと思います。



これからも皆様のご期待に  
お応えできるようスタッフ一同  
励んでいきます！！